

一例ですが、

- ・スティックタイプの粉ミルク
- ・哺乳瓶
- ・紙おむつ
- ・抱っこひも
- ・哺乳瓶の消毒セット
- ・お子様のお気に入りの「おもちゃ」「絵本」
- など

を準備し、日常使いながら補充することを心がけてください。

3. 園 児の保護者の方へ（4歳～5歳くらいまで）

もうすぐ小学生、お子さんなりの自覚を持ち始める年ごろになり、防災教育も必要になります。

1. 在園時：

2. 在宅時：

については前述（2歳～3歳くらいまで）と同じですが、加えて

3. お子さんたちと一緒に考える：

お子さんも何か役に立ちたいと考えています。簡単なことでいいので、「お子さんにやってほしいこと」「お子さんが出来ること」を話し合ってみてください。

一例ですが、

1. 地震が起きたらどうなる？
2. 台風が近づいてきたらどうなる？
3. 地震・水害で避難するときに持ってゆくものを考える。
 - 1) 「食べ物」「飲み物」「上履き」など何が必要ですか？
 - 2) 持ってゆくときは、どんなカバン（入れ物）がいいですか？
4. 持ってゆく物・カバンは、どこにあるか知っていますか？
5. 避難所がどこにあるか知っていますか？
6. 避難所へはどの道を歩いて行くのか知っていますか？

お問い合わせ

防災に関するお問い合わせは、

小田原市防災部防災対策課 0465-33-1855